

三笠ジオパーク推進協議会事務局 〒068-2192 北海道三笠市幸町2番地 kabaki667@city.mikasa.hokkaido.jp

三笠市役所商工観光課 地域開発・ジオパーク推進係 主事 桜木 勇

はじめに

三笠ジオパークでは、2014年5月より缶バッジの販売を行っており、1個100円で販売を行っている。グッズの中では販売数量が伸びやすく、H26年度販売実績70個、H27年度(9月まで)236個販売しており、ジオパークの周知に効果的に活用している。

三笠ジオパークでは、地域科という単元の中で子供たちがジオパークについて学ぶ授業を行っているが、その授業の中でもグッズや食は子供たちの関心が高い。

そこで、三笠市内の小学校から高校に通う児童・生徒を対象に、三笠ジオパークに関する缶バッジのデザインを作成してもらい、子どもならではの発想を活かしたデザインを募集し、授業などで学んだジオパークの知識からそれぞれが考えるジオパークのデザインを提出してもらうことで、教育活動や郷土愛の醸成を目指すもの。

また、コンテスト形式にすることで、広く情報を発信し、投票などで市内外の幅広い方々に能動的に参加してもらうことができる。

さらに、自分の描いた作品が缶バッジになるという体験を通し、楽しみながらジオパークを知ってもらうことを目的に開催した。

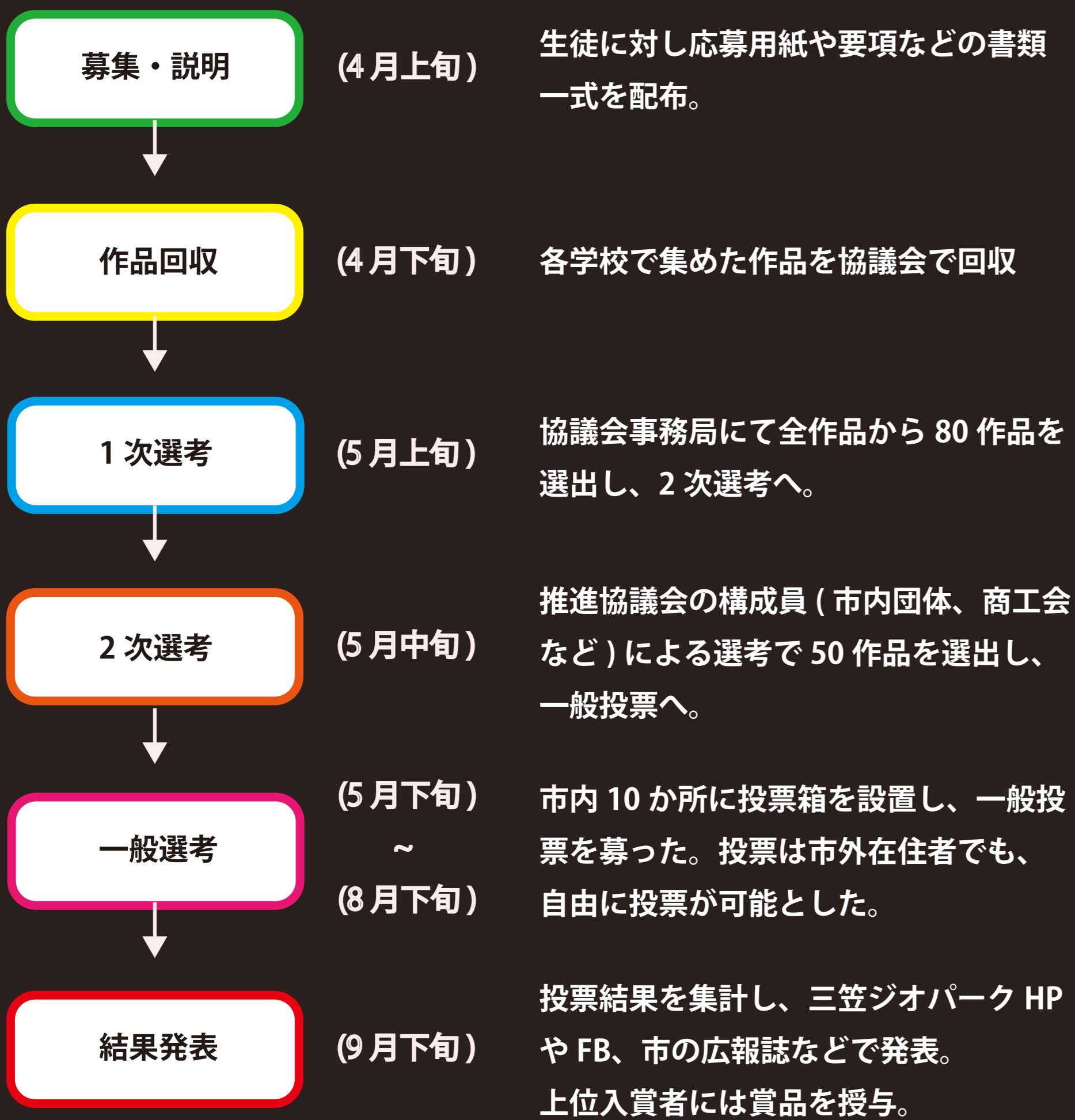
関係機関との調整など



この企画を進めるにあたり、事前に市内の学校教員の皆さんと調整を行い、実施方法についての意見交換や、生徒の皆さんへの周知に関する協力依頼を行った。

直接各学校に出向いて説明を行ったことで、生徒に対してしっかりと担任の先生から説明を行っていただくことができ、生徒一人一人に情報を伝えることができた。

手法と日程



作成風景



学校のカリキュラムにジオパークを取り入れているいくつかの学校については、美術の時間を作品の作成に割り当ていただき、非常にたくさんの作品の提出があった。

まだジオパークについてよく理解していない小学校低学年の生徒に関しても先生方からジオパークについての簡単な説明やフォローが行われた。

各種集計結果

<ul style="list-style-type: none"> 作品の応募総数 合計 676 作品 (一人2作品まで) 市内の児童・生徒数約 500 人 	<ul style="list-style-type: none"> 各月毎の投票結果 6月の投票結果 1,121 票 7月の投票結果 1,032 票 8月の投票結果 1,735 票 合計 3,888 票
---	--

実施成果

- ① 教育的成果** 非常に多くの応募があり、生徒にとってジオパークについて考える良いきっかけになるとともに、「ジオパーク」という言葉に市内の児童・生徒全員が関わった。
- ② 情報発信の成果** 一般投票を行ったことで、市内だけでなく市外の人々にもこの企画を知ってもらうことができ、多くの投票が集まった。
- ③ その他の成果** コンテスト形式で実施し、結果がHPやFBなどで広く周知されることから、参加した生徒だけでなく、保護者の方々にも結果に興味を持ってもらうことができた。

今後と課題

今回、新たな試みとして行った三笠ジオパーク缶バッジデザインコンテストだが、作品の応募、投票共に多くの参加があった。一般投票に進んだ50作品に関しては著作権の譲渡契約を完了させ、来年度以降グッズとして商品化することも考えている。次回行くとすれば、現在の子供たちが卒業などで一部入れ替わる3年後を目処に開催し、今回あまり効果のなかったインターネットを利用した投票や、著作権に関する手続きの簡素化など、より多くの方に参加していただくための改善を行ってきたい。